

平成29年度

三行詩コンクール審査結果

岩手県三行詩コンクールの審査の結果、入賞者は次の通りです。上位の三賞につきましては、今年度の年次表彰式にて表彰しました。なお上位入賞の作品は全国コンクールに推薦しております。

小学生の部

(931点)

★最優秀賞

八幡平市立田山小学校
5年 千葉 颯馬

ぼくの家には三人コックがいる。平日は、おばあちゃん。うまいうまい。休日はお母さん。けつこうまい。特別な日は、お父さん。ちよううまい。

★優秀賞

盛岡市立本宮小学校
5年 熊谷 優利

盛岡市立東松園小学校
3年 伊藤悠朱葵

★優良賞

盛岡市立仙北小学校
4年 三浦頌太郎

久慈市立久慈湊小学校
3年 森外 山士

★奨励賞

盛岡市立米内小学校
2年 唐芳 姫愛

盛岡市立本宮小学校
5年 金根 壮汰

盛岡市立巻堀小学校
3年 高橋 陽菜

盛岡市立巻堀小学校
5年 工藤 駿希

盛岡市立好摩小学校
2年 佐々木 洸

八幡平市立松野小学校
3年 鈴木 奏斗

八幡平市立寄木小学校
2年 高橋 心暖

中学生の部

(372点)

★最優秀賞

宮古市立第一中学校
1年 斎藤 拓斗

黒の気持ちで帰っても
母の白色に変えられる
オセロの達人
母には負ける。

★優秀賞

盛岡市立大宮中学校
3年 吉田 圭佑

北上市立和賀東中学校
3年 高橋日果理

★優良賞

盛岡市立大宮中学校
2年 窪田 翔

北上市立和賀東中学校
3年 鈴木 葵

★奨励賞

盛岡市立大宮中学校
2年 中沢 冬馬

八幡平市立安代中学校
1年 安保 翔

花巻市立湯本中学校
3年 川村 颯太

北上市立和賀東中学校
3年 菅原 愛香

北上市立和賀東中学校
3年 菊池 叶夏

西和賀町立沢内中学校
1年 松川 侑暉

一般の部

(299点)

★最優秀賞

花巻市立太田小学校PTA
小原 文枝

あなたの小さな手で
作った かたたき券
まだ期限切れてない？

★優秀賞

矢巾町立矢巾北中学校PTA
山本めぐみ

★優良賞

盛岡市立好摩小学校PTA
永岡 広美

盛岡市立好摩小学校PTA
岡部 史子

滝沢市立滝沢南中学校PTA
工藤 佳子

★奨励賞

盛岡市立米内小学校PTA
米倉 優輝

盛岡市立巻堀小学校PTA
千葉 妹美

紫波町立口話小学校PTA
井出 仁美

北上市立笠松小学校PTA
菊池 裕子

九戸村立伊保内小学校PTA
向井 留美

審査委員

岩手県教育委員会生涯学習文化財課社会教育主事
澤柳健一(委員長)

岩手県小学校長会副会長
加藤孔子(委員)

岩手県中学校長会常任理事
菅井雅之(委員)

学識経験者
及川三治(委員)

岩手県PTA連合会会長
五十嵐のぶ代(委員)

岩手県PTA連合会副会長
(研修委員長)
野場秀輝(委員)

岩手県PTA連合会副会長
(母親委員長)
菅原力三子(委員)

講評

審査委員長 澤柳 健一

《優れていたところ》

●小・中学生の部では、家族との楽しい思い出や感謝の気持ち、伝えたくても素直に言葉で伝えられない思春期の複雑な気持ちなど、詩を通して家族へ伝えようとしている作品が多く見られました。

●一般の部では、応募数が昨年度よりも増え、特にも、何気ない日常の中での子どもへの健やかな成長を願う親としての喜び、悲しみ、苦しみ、楽しみなどの感情や情景を具体的に表現した作品が高い評価を得ました。

《今後に期待すること》

●「詩」であることの良さを生かし、説明的に記述するよりも家族との触れ合いを具体的に描くことにより、書き手の気持ちが効果的に伝わり、日常の想いを読み手や家族に伝えることのできる作品になると思います。

●単位PTAの活動として、親子で作品を鑑賞したり詩を作成したりする取り組みを通して、家族との日常を振り返る機会としてみるのもよいのではないのでしょうか。